

と き 2020. 11. 25 (水) 晴れ

コース 口野・狩野川放水路発 8:07—干物や「増米」 9:12—御用邸記念公園 10:01—牛臥山公園 10:20—磯道 10:34—八幡神社—港大橋—沼津港・港八十三番地 (昼食) 11:30~13:57—八重坂峠—香貫大橋 14:44—柿田川公園 15:51—三島駅

参加 18名 距離=16km

今回の売りは、牛臥山磯道

前回最終の狩野川放水路から出発。天気は曇りだった。狭い獅子浜の道路を進む。時々、裏道を通る。静かである。道が不明になると地元の方に聞く。朝早いので、年配の方が「海を眺めている」シーンが多い。



口野



狩野川放水路

特に何をする訳ではない。ポーっと眺めているだけ。過ぎ去りし日々を回想しているのだろうか??それだけでも「癒し効果」はあるだろう。(海を見ていたジョニー(ジョ爺・笑い))

江の浦に「津波避難マウント」があった。人工の山だ。上ってみた。

高さは10mほど。上ってから会員に言われたが、無用な登山はご法度らしい。ま、これもお勉強。

前回、七輪で焼いた美味しい魚をいただいた、干物や「増米」に寄った。時間が早く、七輪はまだ準備中で火は入っていなかった。残念。店番の若い女性は、申し訳なさそうな顔だった、Aさんが買い物を済ませた。

県道を避けて海岸沿いの裏道を進む。砂浜が沼津御用邸記念公園を經由して、牛臥山公園まで続いていた。砂浜を歩く。やっぱり自然の道は気持ちよい。波は穏やか。ただ、潮が次第に上がって来た。

この後、今日のポイントの牛臥山磯道をへつる(横歩き)ので、少し気になった。

防波堤バリゲートを突破して牛臥山公園着。牛臥山の標高は丁度70m。立派な山だ。ババさまが掃除をしていた。お陰でキレイなトイレが維持されている。夜間入場禁止も、キレイな理由かもしれない。



間違った干物や



前回の「増米」

小島でウミウが群れていた。東に香貫山が大きい。オジサンが二人談笑。岬から海岸を回り込むと別天地。車道がなくここまで来る人は少ない。故に良好な環境が保もたれている。

道のない岩場へ進入。潮がだいぶ上がって来た。通過できるギリギリのタイミングだった。足元の不安な方は前に出でもらう。「へつり」は、上に上がらず、下から下から攻めるのがコツだ。しかし、5分歩いたら、半分の方は概ね私のルートを通ったが、半分は、もう上を歩いていた。これではいけない。なるべく水際を歩いたほうが良い。



磯道



最後の「へつり」が、やや難しかったが、無事終了。良かった。先の八幡神社に希望者が上った。展望が良かったとのこと。

我入道の狩野川河口を遡る。このあたりに、土日は、「我入道渡し」ある。しかし、未だ乗ったこ



磯道



磯道

とはない。残念。近くに美味しいお菓子やがあるが、昼食時間が迫っているので、後で寄ることにした。

狩野川堤防を遡り、港大橋を渡り、魚市場着。昼食にするが、コロナ問題があり、テイクアウトか入場か個人に任せた。

17名中、入場は5名だった。他はテイクアウト。マグロづくし丼を頼んだ。1200ーほどだった。バスで千本公園隣に移動して芝生の上でいただいた。トンビが食べ物を狙っているらしく、時

折、低空飛行をする。天気は快晴無風。食後は昼寝を楽しんだ。暑いくらいで日傘で日陰を作った。ヘリが行ったり来たりで五月蠅い。



狩野川河口



沼津港



マグロずくし丼



昼食



午後は、バスで「花月」に寄って、ロール焼き菓子を買った。ほぼ、全員が購入。20本くらい出たか。店も驚いた。帰り際、主人が飛んできて、お菓子の端っこを二袋持ってきてくれた。バス団体ならではのあつらひ。

港大橋から午後の部。香貫の八重坂峠を越え、香貫大橋を渡り、柿田川公園着。子供のころは、湧水に入り遊んだ。現在はそんなことは絶対できない。

記念写真を撮影し終了。12月は三嶋大社まで歩き、2年の「伊豆一周ウォーキング」を終了する。完歩は0名の予定。やっぱり、2年完歩は案外難しい。



柿田川公園



香貫大橋